

活動日 2016年8月は“変則的な活動記録”です		時間	天候 ()	記録者 (菅田)
参加者氏名 (5名+4名+3名+1名数回)	井口久美子 片岡隆夫 菅田忠志 笹井俊司 清水英暢 俵貴志子 田路義弘 橋野美子			
今回実施した作業内容	<p>()コナラ間伐 ()間伐木ほだ木活用のための玉切り作業 ()間伐木の小枝集め ()既設散策道・作業道の根ササ刈り ()集積小枝のチップ掛け ()今年の枯葉集め () 手動式薪割り活用 ()ササユリー年芽の手入れ ()幼虫生育場所木枠の天井網木枠づくりと設置 ()カブトムシ観察会に備え、成虫の生育状況の調査を実施</p> <p>作業の具体的な内容…8月は定例の里山整備活動は無し。他の活動として下記の活動を実施した。</p> <p>1. グループわ本部「水の科学博物館夏休みイベント」「しあわせの村工作塾」のサポート (1)8月2日 水の科学博物館『マイ箸づくりと小枝の鉛筆づくり』 (2)8月3日 水の科学博物館『バーニングアートを体験しよう』 (3)8月21日 しあわせの村工作塾『バーニングアートを体験しよう』</p> <p>2. 6月～8月にかけて村内・村外にカブトムシ産卵場所用チップ袋を試験設置。11月に回収。 (1)村内馬事公苑堆肥置場横及び馬事公苑駐車場横コナラ林内2袋 (2)村内 P3 駐車場奥コナラ林内2袋 (3)村内パターゴルフ場奥コナラ林内2袋 (3)西区木津環境未来館近くのコナラ林内 3か所3袋 (4)西区と三木市の境界地区のコナラ林内2袋</p>			

写真記録

1. グループわ本部イベントサポート



マイ箸づくりに挑戦 “三木のかんな” でしっかり体験



小枝でHBや2Bの鉛筆をつくり 竹筒でつくった筆立てに

ウッドバーニングアートを挑戦 好みのデザインに焼き付け



あちこち試験的に設置したカブトムシ産卵場所用チップ袋

見回り時に見つかる“獣害?”袋の中を掘り起こした跡が…